

活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和5年11月11日（土）9時00分～11時30分	天気	晴れ 14.5℃, 51%	
参加者	安達、伊藤、江成、大塚、小俣、開沼、吉川、黒岩、白川、田中、中尾、西原、野々村、平野、深澤、藤井、本田、松浦、三浦、村松、目黒（一）、目黒（奈）			計22名
活動内容	森づくりと保全活動			
使用道具	手鎌、発電機、エアークンプレッサー、パーツクリーナーほか各種整備道具			
機器操作者	刈払い機		チェーンソー	
	開沼、吉川、黒岩、白川、中尾、西原、本田、三浦、目黒（一）		—	
区域	A地区「植生調査地」と「イヌシデ広場」、倉庫前広場			
作業内容	①下草刈り、②機器・道具整備、③チェーンソーの目立て教育研修、④倉庫整理			



森の中でも、木の根元は手鎌で下草刈りをする



ここまで丁寧に作業していただいた



落枝は刈払機にとって危険なので、林床整理もした



休憩後には、日頃の感謝を込めて機器や道具を整備した

次回の予定：定例活動9:00～

11月19日（日）イヌシデ広場集合

11月22日（水）イヌシデ広場集合

イベント：

11月18日（土）ボランティア講座

11月22日（水）双葉小 植樹体験

☆ボランティア募集・経験不問☆

第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中から好きな日の午前に参加可。活動日の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス

●秋晴れとはならなかったが、昨日の雨も上がり体を動かすには程良い気候の中、多くの会員が集まった。前回に引き続き「植生調査地」の定期保全活動として下草刈りを行った。枯損木からの落枝が多く林床整理と並行しながら手鎌や刈払機を使い、秋の深まりを感じつつ体を温めることができた。

●第2土曜日を定期整備日としているので、休憩後には日頃の感謝を込めて機器や道具を整備した。並行して、会員のスキルアップのためにチェーンソーの目立て方法について教育研修を行った。チェーンの構造や仕組み、整備道具の説明を介して整備の重要性や作業方法を学び、全員が納得していた。

●イベントが続き倉庫が雑然としてきたので、協議を交え断捨離した。以上